

STDについて知って、自分の体を守りましょう。

# 女性のための STD感染予防の知識

女性の体を感染から守るためにSTDについて知っておきましょう

STDは感染を防止できる感染症です

## Sexual Transmitted Diseases

性行為によって感染する感染症

**重要!**

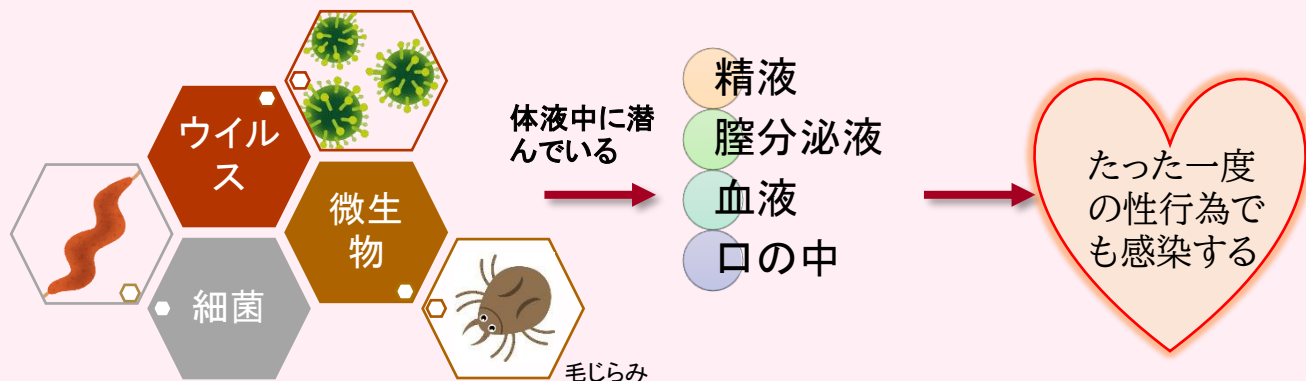


「梅毒」は20歳女性の感染急上昇中



コロナ禍よりSTDは増加の一途を

感染源となるのはなんですか



感染すると何が怖いかというと

- ✓ STDに感染していても自覚症状がなく感染に気づかない
- ✓ 自覚症状がなくても感染源は体液中に潜んでいるのでパートナーに感染させてしまう
- ✓ 不妊症の原因となったり、赤ちゃんにまで感染させてしまう

## STDの詳細

疾患名	原因	主な感染経路	主な症状	
			男性	女性
性器ヘルペス	単純ヘルペスウイルス2型 (HSV-2)	性行為に伴う性器、口、口唇、肛門から感染	性器のかゆみ、水疱、びらん	
尖圭コンジローマ	ヒトパピローマウイルス (HPV)	性行為時にイボの中のウイルスが皮膚や粘膜の傷から侵入	性器や肛門周囲などにカリフラワー状の腫瘤 (イボ)	
性器クラミジア	クラミジア	喉、直腸、尿中にいるため口や肛門等の性行為でも感染	排尿痛、尿道のかゆみ	症状が軽く無症状が多い
淋菌	淋菌 (細菌)	粘膜に存在し、性行為性交類似行為によって感染	尿道炎、排尿痛	おりもの増加、排尿痛
トリコモナス症	トリコモナス原虫	性行為、性交類似行為によって感染 オーラルセックスでの感染のリスクは低いと言われる	無症状	(外) 膣炎、悪臭を伴うおりもの
梅毒	Treponema pallidum、トレポネーマ・パリズム) 細菌	結膜や皮膚の接触を伴う性行為	感染部位 (手指にも) に痛みのない下疳とよばれるびらん (第I期)	
B型肝炎	HBV (B型肝炎ウイルス)	性行為や入れ墨、注射の回し打ちなどを介して感染、母子感染 * B型肝炎ウイルスにはワクチンがあります	無症状な場合も多い、全身倦怠感、黄疸、肝機能異常	
HIV感染症	ヒト免疫不全ウイルス (HIV)	性行為による粘膜感染、注射の回し打ち、母子感染	急性期は全身の倦怠感、発熱、リンパ節の腫れなど風邪の症状	

## STDの検査方法と治療法

疾患名	検査方法	治療法
性器ヘルペス	単純ヘルペスウイルス抗体 単純疱疹ウイルス・水痘帯状疱疹ウイルス核酸定量	抗ウイルス薬、塗り薬
尖圭コンジローマ	視診 ヒトパピローマウイルスDNA (ローリスクグループ)	塗り薬、外科的治療性 (切除)
性器クラミジア	尿や分泌液拭い液PCR検査 うがい液PCR検査	抗生物質の内服
淋菌	尿や分泌液拭い液PCR検査 うがい液PCR検査 細菌培養	
トリコモナス症	尿の鏡顕、細菌培養	抗生物質の内服
梅毒	血液検査 (RPR・TP抗体)	抗生物質の内服
B型肝炎	血液検査 (HBs抗原)	抗ウイルス薬、インターフェロン
HIV感染症	血液検査 (HIV抗原抗体)	抗HIV薬

### STDの予防と対策

正しい知識を身につける

コンドームを着用

感染の疑いがあるときは性行為をしない

早期発見・早期治療

治りやすい

不妊などにもならない

セックスパートナーを限定

パートナーの特定は感染予防に大切

複数のパートナーと性行為をしない